

○参 考

コード表

【様式第二十五号の十四（経営規模等評価申請書・総合評定値請求書）】

項番06「処理の区分」の欄の左欄は、次の表の分類に従い、該当するコードを記入してください。

コード	処 理 の 種 類
00	12ヶ月ごとに決算を完結した場合 (例) 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度について申請する場合
01	6ヶ月ごとに決算を完結した場合 (例) 令和3年10月1日から令和4年3月31日までの事業年度について申請する場合
02	商業登記法の規定に基づく組織変更の登記後最初の事業年度その他12ヶ月に満たない期間で終了した事業年度について申請する場合 (例1) 合名会社から株式会社への組織変更に伴い令和3年10月1日に当該組織変更の登記を行った場合で令和4年3月31日に終了した事業年度について申請するとき (例2) 申請に係る事業年度の直前の事業年度が令和3年3月31日に終了した場合で事業年度の変更により令和4年12月31日に終了した事業年度について申請するとき
03	事業を承継しない会社の設立後最初の事業年度について申請する場合 (例) 令和3年10月1日に会社を新たに設立した場合で令和4年3月31日に終了した最初の事業年度について申請するとき
04	事業を承継しない会社の設立後最初の事業年度の終了の日より前の日に申請する場合 (例) 令和3年10月1日に会社を新たに設立した場合で最初の事業年度の終了の日(令和4年3月31日)より前の日(令和3年11月1日)に申請するとき

項番06「処理の区分」の欄の右欄は、次の表の分類のいずれかに該当する場合、該当するコードを記入してください。

コード	処 理 の 種 類
10	申請者について会社の合併が行われた場合で合併後最初の事業年度終了の日を審査基準日として申請するとき
11	申請者について会社の合併が行われた場合で合併期日又は合併登記の日を審査基準日として申請するとき
12	申請者について建設業に係る事業の譲渡が行われた場合で譲渡後最初の事業年度終了の日を審査基準日として申請するとき
13	申請者について建設業に係る事業の譲渡が行われた場合で譲受人である法人の設立登記日又は事業の譲渡により新たな経営実態が備わったと認められる日を審査基準日として申請するとき
14	申請者について会社更生手続開始の申立て、民事再生手続開始の申立て又は特定調停手続開始の申立てが行われた場合で会社更生手続開始決定日、会社更生計画認可日、会社更生手続開始決定日から会社更生計画認可日までの間に決算日が到来した場合の当該決算日、民事再生手続開始決定日、民事再生手続開始決定日から民事再生計画認可日までの間に決算日が到来した場合の当該決算日又は特定調停手続開始申立日から調停条項受諾日までの間に決算日が到来した場合の当該決算日を審査基準日として申請するとき

15	申請者が、国土交通大臣の定めるところにより、外国建設業者の属する企業集団に属するものとして認定を受けて申請する場合
16	申請者が、国土交通大臣の定めるところにより、その属する企業集団を構成する建設業者の相互の機能分担が相当程度なされているものとして認定を受けて申請する場合
17	申請者が、国土交通大臣の定めるところにより、建設業者である子会社の発行済株式の全てを保有する親会社と当該会社からなる企業集団に属するものとして認定を受けて申請する場合
18	申請者について会社分割が行われた場合で分割後最初の事業年度の終了の日を審査基準日として申請するとき
19	申請者について会社分割が行われた場合で分割期日又は分割登記の日を審査基準日として申請するとき
20	申請者について事業を承継しない会社の設立後最初の事業年度の終了の日より前の日に申請する場合
21	申請者が、国土交通大臣の定めるところにより、一定の企業集団に属する建設業者(連結子会社)として認定を受けて申請する場合
22	申請者が、国土交通大臣の定めるところにより、その外国にある子会社について認定を受けて申請する場合

【様式第二十五号の十四別紙一（工事種類別完成工事高・工事種類別元請完成工事高）】

項番32「業種コード」の欄は、次のコード表により該当する工事の種類に応じ、該当するコードを記入してください。

コード	工事の種類	コード	工事の種類	コード	工事の種類
010	土木一式工事	100	タイル・れんが・ブロック工事	200	機械器具設置工事
011	プレストレストコンクリート構造物工事	110	鋼構造物工事	210	熱絶縁工事
020	建築一式工事	111	鋼橋上部工事	220	電気通信工事
030	大工工事	120	鉄筋工事	230	造園工事
040	左官工事	130	ほ装工事	240	さく井工事
050	とび・土工・コンクリート工事	140	しゅんせつ工事	250	建具工事
051	法面処理工事	150	板金工事	260	水道施設工事
060	石工事	160	ガラス工事	270	消防施設工事
070	屋根工事	170	塗装工事	280	清掃施設工事
080	電気工事	180	防水工事	290	解体工事
090	管工事	190	内装仕上工事		

【様式第二十五号の十四別紙二（技術職員名簿）】

項番62「業種コード」の欄は、経営規模等評価等対象建設業のうち、技術職員の数の算出において対象とする建設業の種類を次の表から2つ以内で選び、該当するコードを記入してください。

コード	建設業の種類	コード	建設業の種類	コード	建設業の種類
01	土木工事業	11	鋼構造物工事業	21	熱絶縁工事業
02	建築工事業	12	鉄筋工事業	22	電気通信工事業
03	大工工事業	13	ほ装工事業	23	造園工事業
04	左官工事業	14	しゅんせつ工事業	24	さく井工事業
05	とび・土工工事業	15	板金工事業	25	建具工事業
06	石工事業	16	ガラス工事業	26	水道施設工事業
07	屋根工事業	17	塗装工事業	27	消防施設工事業
08	電気工事業	18	防水工事業	28	清掃施設工事業
09	管工事業	19	内装仕上工事業	29	解体工事業
10	タイル・れんが・ブロック工事業	20	機械器具設置工事業		

業種別技術職員資格区分コード表

コード	技術職員区分			資 格 区 分
	1 級	2 級	その他	

[必要な実務経験年数]

0 0 1			○	法第 7 条第 2 号イ該当（指定学科卒業後 3 又は 5 年の実務経験）※
0 0 2			○	法第 7 条第 2 号ロ該当（1 0 年以上の実務経験）※
0 0 3			○	法第 1 5 条第 2 号ハ該当（同号イと同等以上）大臣認定者
0 0 4			○	法第 1 5 条第 2 号ハ該当（同号ロと同等以上）大臣認定者
0 0 5		(監理補佐)		令第28条該当 監理技術者補佐

建設業法	1 1 1	○			1 級建設機械施工管理技士
	2 1 2		○		2 級建設機械施工管理技士（第 1 種～第 6 種）
	1 1 3	○			1 級土木施工管理技士
	2 1 4		○		2 級土木施工管理技士（土木）
	2 1 5		○		〃（鋼構造物塗装）
	2 1 6		○		〃（薬液注入）
	1 2 0	○			1 級建築施工管理技士
	2 2 1		○		2 級建築施工管理技士（建築）
	2 2 2		○		〃（躯体）
	2 2 3		○		〃（仕上げ）
	1 2 7	○			1 級電気工事施工管理技士
	2 2 8		○		2 級電気工事施工管理技士
	1 2 9	○			1 級管工事施工管理技士
	2 3 0		○		2 級管工事施工管理技士
	1 3 1	○			1 級電気通信工事施工管理技士
	2 3 2		○		2 級電気通信工事施工管理技士
	1 3 3	○			1 級造園施工管理技士
	2 3 4		○		2 級造園施工管理技士

建築士法	1 3 7	○			1 級建築士
	2 3 8		○		2 級建築士
	2 3 9		○		木造建築士

技術士法	1 4 1	○			建設・総合技術監理（建設）
	1 4 2	○			建設「鋼構造及びコンクリート」・総合技術監理（建設「鋼構造及びコンクリート」）
	1 4 3	○			農業「農業土木」・総合技術監理（農業「農業土木」）
	1 4 4	○			電気電子・総合技術監理（電気電子）
	1 4 5	○			機械・総合技術監理（機械）
	1 4 6	○			機械「流体工学」又は「熱工学」・総合技術監理（機械「流体工学」又は「熱工学」）
	1 4 7	○			上下水道・総合技術監理（上下水道）
	1 4 8	○			上下水道「上水道及び工業用水道」・総合技術監理（上下水道「上水道及び工業用水道」）
	1 4 9	○			水産「水産土木」・総合技術監理（水産「水産土木」）
	1 5 0	○			森林「林業」・総合技術監理（森林「林業」）
	1 5 1	○			森林「森林土木」・総合技術監理（森林「森林土木」）
	1 5 2	○			衛生工学・総合技術監理（衛生工学）
	1 5 3	○			衛生工学「水質管理」・総合技術監理（衛生工学「水質管理」）
	1 5 4	○			衛生工学「廃棄物管理」・総合技術監理（衛生工学「廃棄物管理」）

電気工事士法 電気事業法	1 5 5		○		第 1 種電気工事士
	2 5 6			○	第 2 種電気工事士 [ 3 年 ]
	2 5 8			○	電気主任技術者（第 1 種～第 3 種） [ 5 年 ]

電気通信事業法	2 5 9			○	電気通信主任技術者 [ 5 年 ]
	2 3 5			○	工事担任者（申請は令和 6 年度以降） [ 3 年 ]

※電気工事又は消防施設工事における無資格者の実務経験は、電気工事業法及び消防法の規定により原則として認められません。（電気工事及び消防施設工事のうち、電気工事士免状、消防設備士免状等の交付を受けた者等でなければ直接従事できない工事に直接従事した経験については、電気工事士免状、消防設備士免状等の交付を受けた者等として従事した実務の経験に限り経験期間に算入することができます。）

※235 工事担任者

電気通信事業法に基づく工事担任者資格者証の交付を受けた者（令和 3 年度以降の試験あるいは養成課程等を経た、第 1 級アナログ通信及び第 1 級デジタル通信の工事担任者資格者証の交付を受けた者又は総合通信の工事担任者資格者証の交付を受けた者に限る）であって、その資格者証の交付後、3 年以上の実務経験を有する者

◎ 5 点（監理技術者資格者証の交付を受け、かつ監理技術者講習を受けている場合は 6 点）  
○は 2 点 △は 1 点

コード	建設業の種類																									
	土	建	大	左	と	石	屋	電	管	タ	鋼	筋	ほ	し	板	ガ	塗	防	内	機	絶	通	園	井	具	水

0 0 1	※ 2 業種以内に限り 1 点ずつ配点。									
0 0 2	同					上				
0 0 3	同					上				
0 0 4	同					上				
0 0 5	※ 2 業種以内に限り 4 点ずつ配点。									

建設業法	1 1 1	◎				◎								◎													
	2 1 2	○				○								○													
	1 1 3	◎				◎	◎					◎		◎	◎			◎							◎		◎
	2 1 4	○				○	○					○		○	○										○		○
	2 1 5																	○									
	2 1 6					○																					
	1 2 0		◎	◎	◎	◎	◎	◎				◎	◎	◎			◎	◎	◎	◎	◎		◎				◎
	2 2 1		○																								○
	2 2 2			○		○						○	○	○													○
	2 2 3			○	○		○	○				○					○	○	○	○	○		○			○	
	1 2 7								◎																		
	2 2 8								○																		
	1 2 9									◎																	
	2 3 0								○																		
	1 3 1																							◎			
	2 3 2																							○			
	1 3 3																								◎		
	2 3 4																								○		

建築士法	1 3 7		◎	◎				◎			◎	◎								◎								
	2 3 8		○	○				○			○									○								
	2 3 9			○																								

技 術 士 法	1 4 1	◎				◎			◎					◎	◎									◎					◎
	1 4 2	◎				◎			◎			◎		◎	◎								◎						◎
	1 4 3	◎				◎																							
	1 4 4							◎															◎						
	1 4 5																						◎						
	1 4 6							◎															◎						
	1 4 7							◎																		◎			
	1 4 8							◎																◎		◎			
	1 4 9	◎				◎								◎															
	1 5 0																							◎					
	1 5 1	◎				◎																		◎					
	1 5 2								◎																				
	1 5 3								◎																		◎		
	1 5 4								◎																		◎		◎

電気工事士法 電気事業法	1 5 5							○																				
	2 5 6							△																				
	2 5 8							△																				

電気通信事業法	2 5 9																							△				
	2 3 5																							△				

コード	技術職員区分			資 格 区 分	[必要な実務経験年数]
	1 級	2 級	その他		
水 道 法	2 6 5		○	給水装置工事主任技術者	[1 年]
消 防 法	1 6 8	○		甲種消防設備士	
	1 6 9	○		乙種消防設備士	
職 業 能 力 開 発 促 進 法	1 7 1	○		建築大工（1 級）	
	2 7 1		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 6 4	○		型枠施工（1 級）	
	2 6 4		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 7 2	○		左官（1 級）	
	2 7 2		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 5 7	○		とび・とび工（1 級）	
	2 5 7		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 7 3	○		コンクリート圧送施工（1 級）	
	2 7 3		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 6 6	○		ウェルポイント施工（1 級）	
	2 6 6		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 7 4	○		冷凍空気調和機器施工・空気調和設備配管（1 級）	
	2 7 4		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 7 5	○		給排水衛生設備配管（1 級）	
	2 7 5		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 7 6	○		配管・配管工（1 級）	
	2 7 6		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 7 0	○		建築板金「ダクト板金作業」（1 級）	
	2 7 0		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 7 7	○		タイル張り・タイル張り工（1 級）	
	2 7 7		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 7 8	○		築炉・築炉工（1 級）・れんが積み	
	2 7 8		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 7 9	○		ブロック建築・ブロック建築工・コンクリート積みブロック施工（1 級）	
	2 7 9		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 8 0	○		石工・石材施工・石積み（1 級）	
	2 8 0		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 8 1	○		鉄工・製罐（1 級）	
	2 8 1		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 8 2	○		鉄筋組立て・鉄筋施工（1 級）	
	2 8 2		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 8 3	○		工場板金（1 級）	
	2 8 3		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 8 4	○		板金「建築板金作業」・建築板金「内外装板金作業」・板金工「建築板金作業」（1 級）	
	2 8 4		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 8 5	○		板金・板金工・打出し板金（1 級）	
	2 8 5		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 8 6	○		かわらぶき・スレート施工（1 級）	
	2 8 6		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 8 7	○		ガラス施工（1 級）	
	2 8 7		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 8 8	○		塗装・木工塗装・木工塗装工（1 級）	
	2 8 8		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 8 9	○		建築塗装・建築塗装工（1 級）	
	2 8 9		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 9 0	○		金属塗装・金属塗装工（1 級）	
	2 9 0		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 9 1	○		噴霧塗装（1 級）	
	2 9 1		○	〃（2 級）	[3 年]
	1 6 7	○		路面表示施工	
	1 9 2	○		畳製作・畳工（1 級）	
	2 9 2		○	〃（2 級）	[3 年]

※ただし、平成16年4月1日時点で職業能力開発促進法に基づく2級の技能検定に合格していた者は、実務経験1年以上。

コード	建設業の種類																											
	土	建	大	左	と	石	屋	電	管	タ	鋼	筋	ほ	し	板	ガ	塗	防	内	機	絶	通	園	井	具	水	消	清

水道法	265										△																			
-----	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

消防法	168																												○	
	169																												○	

職業能力開発促進法	171			○																										
	271			△																										
	164			○		○																								
	264			△		△																								
	172					○																								
	272					△																								
	157							○																					○	
	257							△																					△	
	173							○																						
	273							△																						
	166							○																						
	266							△																						
	174										○																			
	274										△																			
	175										○																			
	275										△																			
	176										○																			
	276										△																			
	170							○		○							○													
	270							△		△							△													
	177										○																			
	277										△																			
	178										○																			
	278										△																			
	179							○			○																			
	279							△			△																			
	180							○																						
	280							△																						
	181											○																		
	281											△																		
	182												○																	
	282												△																	
	183																	○												
	283																	△												
	184							○										○												
	284							△										△												
	185																	○												
	285																	△												
	186							○																						
	286							△																						
	187																		○											
	287																		△											
	188																			○										
	288																			△										
	189																			○										
	289																			△										
	190																			○										
	290																			△										
	191																			○										
	291																			△										
	167																			○										
	192																					○								
	292																						△							



コード	技術職員区分			資格区分
	1級	2級	その他	

[必要な実務経験年数]

職業能力開発促進法	193		○		内装仕上げ施工・カーテン施工・天井仕上げ施工・床仕上げ施工・表装・表具・表具工（1級）
	293			○	〃（2級） [3年]
	194		○		熱絶縁施工（1級）
	294			○	〃（2級） [3年]
	195		○		建具製作・建具工・木工・カーテンウォール施工・サッシ施工（1級）
	295			○	〃（2級） [3年]
	196		○		造園（1級）
	296			○	〃（2級） [3年]
	197		○		防水施工（1級）
	297			○	〃（2級） [3年]
	198		○		さく井（1級）
	298			○	〃（2級） [3年]

※ただし、平成16年4月1日時点で職業能力開発促進法に基づく2級の技能検定に合格していた者は、実務経験1年以上。

061			○	地すべり防止工事	[1年]
040		○		基礎ぐい工事	
062			○	建築設備士	[1年]
063			○	1級計装士	[1年]
060		○		解体工事	
064			(基幹)	基幹技能者	
704		(認定能力評価基準)		レベル4技能者	
703		○		レベル3技能者	
099			○	その他	

コード	建設業の種類																							
	土	建	大	左	と	石	屋	電	管	タ	鋼	筋	ほ	し	板	ガ	塗	防	内	機	絶	通	園	井

職業能力開発促進法

1 9 3																				○				
2 9 3																				△				
1 9 4																					○			
2 9 4																					△			
1 9 5																							○	
2 9 5																							△	
1 9 6																					○			
2 9 6																					△			
1 9 7																			○					
2 9 7																			△					
1 9 8																							○	
2 9 8																							△	

0 6 1					△																		△	
0 4 0					○																			
0 6 2								△	△															
0 6 3								△	△															
0 6 0																								○
0 6 4	※「実務経験を有する建設業の種類」から、2業種以内に限り3点ずつ配点。																							
7 0 4	※認定能力評価基準に対応する建設業種から、2業種以内に限り3点ずつ配点。																							
7 0 3	※認定能力評価基準に対応する建設業種から、2業種以内に限り2点ずつ配点。																							
0 9 9	※2業種以内に限り1点ずつ配点。																							